



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月31日

上場会社名 リョービ株式会社
コード番号 5851 URL <http://www.ryobi-group.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 浦上 彰
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 財務部長 (氏名) 川口 裕幸

TEL 03-3501-0511

四半期報告書提出予定日 平成24年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	41,206	6.0	821	△50.4	766	△51.9	543	△45.0
24年3月期第1四半期	38,869	2.6	1,657	△15.2	1,595	△9.2	987	△18.0

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 1,637百万円 (24.4%) 24年3月期第1四半期 1,316百万円 (214.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	3.35	—
24年3月期第1四半期	6.10	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	202,439		75,029			36.5
24年3月期	187,694		74,350			39.0

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 73,929百万円 24年3月期 73,275百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	6.00	6.00
25年3月期	—				
25年3月期(予想)		3.00	—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	84,000	2.8	2,600	△39.8	2,300	△42.4	1,400	△39.4	8.65
通期	173,000	4.4	6,000	△22.2	5,000	△28.1	2,800	△33.0	17.30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	171,230,715 株	24年3月期	171,230,715 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	9,375,077 株	24年3月期	9,484,108 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	161,855,735 株	24年3月期1Q	161,746,937 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(参考)

平成25年3月期の個別業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	58,400	6.8	800	△58.4	1,000	△51.9	1,100	△4.0	6.80
通期	121,400	7.4	3,200	△20.7	3,400	△26.1	2,500	△0.7	15.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(6) セグメント情報等	10

(補足資料) 平成25年3月期第1四半期決算補足資料

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間（平成24年4月から同年6月まで）のわが国経済は、依然として厳しい状況の中、復興需要などを背景に生産や設備投資、住宅建設に持ち直しの動きが続き、個人消費も増加するなど、緩やかな回復が続きました。しかし一方で、欧州債務危機の影響で海外景気に減速感が広がり、また、円高の長期化、電力供給の制約、デフレの影響などもあり、先行きは不透明な状況にあります。

このような情勢のもとで、当社グループは積極的な販売活動とユーザーニーズをとらえた新商品の開発を進めるとともに、原価低減や生産性向上、業務の効率化など諸施策を実行しました。

その結果、当第1四半期累計期間の業績は、前年同期に比べると増収となりましたが、経費の増加などの影響で減益となりました。

(単位：百万円)

	前年同期実績	当第1四半期累計実績	増減
売上高	38,869	41,206	2,337 (6.0%)
営業利益	1,657 (4.3%)	821 (2.0%)	△835 (△50.4%)
経常利益	1,595 (4.1%)	766 (1.9%)	△828 (△51.9%)
四半期純利益	987 (2.5%)	543 (1.3%)	△444 (△45.0%)

() 内は売上高利益率、ただし増減欄は増減率

事業別では、ダイカスト事業は、前年同期に比べて増収、減益となりました。中国での堅調な受注に加えて、エコカー補助金復活の効果などにより国内自動車メーカーからの受注量が増加したことから増収となったものの、労務費や修繕費などの固定費の増加により減益となりました。

印刷機器事業は、前年同期に比べて減収となり、損失が拡大しました。国内販売は増加したものの、長引く円高の影響や、先進国での設備投資意欲の減退、新興国での金融引き締めの影響が続いたことから輸出が伸びず、売上高が減少し、損失が拡大しました。

住建機器（パワーツール、建築用品）事業は、前年同期に比べて減収、減益となりました。復興需要や住宅建設、個人消費などに持ち直しの動きが続いたことから国内販売は増加したものの、円高の影響などにより輸出が減少したため売上高は減少しました。また、厳しい販売競争が続いているため利益率が低下し、減益となりました。

①売上高

(単位：百万円)

	前年同期実績	当第1四半期累計実績	増減
ダイカスト	28,129 (72.4%)	31,003 (75.3%)	2,874 (10.2%)
印刷機器	4,268 (11.0%)	3,843 (9.3%)	△425 (△10.0%)
住建機器	6,471 (16.6%)	6,360 (15.4%)	△111 (△1.7%)
合計	38,869 (100.0%)	41,206 (100.0%)	2,337 (6.0%)

() 内は構成比率、ただし増減欄は増減率

②営業利益

(単位：百万円)

	前年同期実績	当第1四半期累計実績	増減
ダイカスト	1,161 (4.1%)	640 (2.1%)	△521 (△44.9%)
印刷機器	△208 (△4.9%)	△456 (△11.9%)	△248 (-)
住建機器	704 (10.9%)	638 (10.0%)	△65 (△9.4%)
合計	1,657 (4.3%)	821 (2.0%)	△835 (△50.4%)

() 内は売上高利益率、ただし増減欄は増減率

(注) 合計はセグメント間取引相殺後の金額です。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期会計期間末の総資産は、前期末に比べ147億44百万円増加し、2,024億39百万円となりました。増加は主に現金及び預金34億64百万円、有価証券27億98百万円、たな卸資産17億73百万円、有形固定資産58億91百万円等の増加によるものです。

負債は、前期末に比べ140億65百万円増加し、1,274億9百万円となりました。増加は主に長・短借入金118億9百万円、その他流動負債38億78百万円等の増加によるものです。その一方で、減少は未払法人税等7億31百万円、賞与引当金11億5百万円等がありました。受取手形割引高及びリース債務を除いた有利子負債残高は、693億16百万円となりました。

純資産は、前期末に比べ6億78百万円増加し、750億29百万円となりました。増加は主に為替換算調整勘定によるもので、利益剰余金は4億27百万円の減少でした。純資産から少数株主持分を差し引いた自己資本は、前会計年度末に比べ6億54百万円増加し、739億29百万円となりました。その結果、自己資本比率は前期末に比べ2.5ポイント減少し、36.5%となりました。

(単位：百万円)

	前期末	当第1四半期会計期間末	増 減
総資産	187,694	202,439	14,744 (7.9%)
自己資本	73,275 (39.0%)	73,929 (36.5%)	654 (0.9%)
有利子負債	57,506 (30.6%)	69,316 (34.2%)	11,809 (20.5%)

() 内は対総資産比率、ただし増減欄は増減率

(キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期累計期間末の現金及び現金同等物は、前期末に比べ63億27百万円増加し、288億41百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べ9億27百万円増加し、22億65百万円の資金増加となりました。資金増加は主に税金等調整前四半期純利益7億29百万円、減価償却費22億52百万円等によるものです。その一方で、資金減少はたな卸資産の増加12億91百万円等がありました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べ19億27百万円支出が増加し、58億48百万円の資金減少となりました。資金減少は主に有形固定資産の取得57億87百万円によるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べ105億61百万円増加し、97億1百万円の資金増加となりました。資金増加は主に長・短借入金の106億99百万円によるものです。一方、資金の減少は配当金の支払9億7百万円によるものです。

(単位：百万円)

	前年同期実績	当第1四半期累計実績	増 減
営業活動による キャッシュ・フロー	1,338	2,265	927
投資活動による キャッシュ・フロー	△3,920	△5,848	△1,927
財務活動による キャッシュ・フロー	△859	9,701	10,561

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の連結業績予想につきましては、平成24年5月14日（平成24年3月期決算発表時）の発表値を次のとおり修正します。

前回発表時の想定よりも、売上高は、国内のダイカストの受注量がエコカー補助金終了の反動などにより減少すること、印刷機器も円高や長引く印刷業界の不振により海外からの受注が低迷していることなどを考慮し、通期予想を下方修正します。また、利益につきましては、固定費等の増加や売上高の減少などから収益性が低下するため、第2四半期累計期間予想、通期予想とも下方修正します。

<連結>

第2四半期累計期間業績予想

(単位：百万円)

	前回発表予想	今回発表予想	増減
売上高	84,000	84,000	0 (0.0%)
営業利益	3,200 (3.8%)	2,600 (3.1%)	△600 (△18.8%)
経常利益	3,100 (3.7%)	2,300 (2.7%)	△800 (△25.8%)
当期純利益	2,000 (2.4%)	1,400 (1.7%)	△600 (△30.0%)

() 内は売上高利益率、ただし増減欄は増減率

通期業績予想

(単位：百万円)

	前回発表予想	今回発表予想	増減
売上高	175,000	173,000	△2,000 (△1.1%)
営業利益	7,300 (4.2%)	6,000 (3.5%)	△1,300 (△17.8%)
経常利益	6,300 (3.6%)	5,000 (2.9%)	△1,300 (△20.6%)
当期純利益	4,000 (2.3%)	2,800 (1.6%)	△1,200 (△30.0%)

() 内は売上高利益率、ただし増減欄は増減率

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項なし。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(税金費用の変更)

従来、税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法により行っていたが、当第1四半期連結累計期間より年度決算と同様の手法で計算する方法に変更している。ただし、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法により行っている。

この変更は、前第3四半期連結累計期間における税制改正を契機に、四半期連結累計期間の課税所得に対応する税金費用の計算をより合理的かつ正確に行うためのものである。

なお、当該会計方針の変更が、前第1四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表等に与える影響額は軽微であるため、遡及適用していない。

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更している。

なお、これによる当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微である。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,694	22,159
受取手形及び売掛金	39,404	40,076
有価証券	5,894	8,693
商品及び製品	13,852	15,727
仕掛品	10,057	9,582
原材料及び貯蔵品	6,813	7,186
その他	4,354	4,961
貸倒引当金	△42	△24
流動資産合計	99,029	108,364
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	17,951	21,053
機械装置及び運搬具（純額）	21,629	23,220
土地	21,697	21,962
建設仮勘定	11,287	11,893
その他（純額）	3,104	3,430
有形固定資産合計	75,669	81,561
無形固定資産		
その他	1,642	1,668
無形固定資産合計	1,642	1,668
投資その他の資産		
投資有価証券	8,147	7,411
その他	3,258	3,488
貸倒引当金	△53	△54
投資その他の資産合計	11,353	10,846
固定資産合計	88,665	94,075
資産合計	187,694	202,439

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	32,427	32,972
短期借入金	28,541	28,768
1年内返済予定の長期借入金	6,806	8,216
未払法人税等	909	178
賞与引当金	1,605	500
役員賞与引当金	32	—
その他	11,670	15,548
流動負債合計	81,994	86,183
固定負債		
長期借入金	22,158	32,331
退職給付引当金	6,105	5,936
その他	3,086	2,958
固定負債合計	31,349	41,226
負債合計	113,344	127,409
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,472	18,472
資本剰余金	23,750	23,757
利益剰余金	42,810	42,383
自己株式	△2,360	△2,333
株主資本合計	82,672	82,279
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,969	1,495
繰延ヘッジ損益	△36	△42
土地再評価差額金	655	655
為替換算調整勘定	△11,985	△10,457
その他の包括利益累計額合計	△9,396	△8,349
少数株主持分	1,075	1,100
純資産合計	74,350	75,029
負債純資産合計	187,694	202,439

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
売上高	38,869	41,206
売上原価	32,085	34,940
売上総利益	6,783	6,266
販売費及び一般管理費	5,126	5,445
営業利益	1,657	821
営業外収益		
受取利息	5	7
受取配当金	84	85
受取賃貸料	101	101
為替差益	15	—
作業屑売却益	34	39
その他	83	104
営業外収益合計	324	338
営業外費用		
支払利息	237	284
売上割引	45	49
為替差損	—	7
減価償却費	28	18
その他	74	33
営業外費用合計	386	392
経常利益	1,595	766
特別利益		
固定資産処分益	2	0
特別利益合計	2	0
特別損失		
固定資産処分損	14	37
投資有価証券評価損	158	—
特別損失合計	172	37
税金等調整前四半期純利益	1,425	729
法人税等	478	128
少数株主損益調整前四半期純利益	946	601
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△40	58
四半期純利益	987	543

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	946	601
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2	△482
繰延ヘッジ損益	8	△6
為替換算調整勘定	359	1,527
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	△1
その他の包括利益合計	369	1,036
四半期包括利益	1,316	1,637
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,343	1,590
少数株主に係る四半期包括利益	△27	47

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,425	729
減価償却費	2,314	2,252
貸倒引当金の増減額(△は減少)	57	△17
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,058	△1,105
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△191	△169
受取利息及び受取配当金	△90	△92
支払利息	237	284
固定資産処分損益(△は益)	11	37
売上債権の増減額(△は増加)	△522	△213
たな卸資産の増減額(△は増加)	△697	△1,291
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△79	△352
仕入債務の増減額(△は減少)	△543	170
その他の流動負債の増減額(△は減少)	2,744	3,257
その他	45	△180
小計	3,652	3,311
利息及び配当金の受取額	90	93
利息の支払額	△249	△234
法人税等の支払額	△2,154	△905
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,338	2,265
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,780	△5,787
有形固定資産の売却による収入	9	45
投資有価証券の取得による支出	△4	△4
定期預金の預入による支出	△64	△64
定期預金の払戻による収入	124	128
その他	△204	△165
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,920	△5,848
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△191	△391
長期借入れによる収入	3,306	12,744
長期借入金の返済による支出	△2,910	△1,653
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△970	△907
その他	△94	△90
財務活動によるキャッシュ・フロー	△859	9,701
現金及び現金同等物に係る換算差額	70	209
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△3,371	6,327
現金及び現金同等物の期首残高	21,485	22,513
現金及び現金同等物の四半期末残高	18,114	28,841

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項なし。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項なし。

(6) セグメント情報等

前第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				調整額 (注) 1 (百万円)	連結財務諸表 計上額 (注) 2 (百万円)
	ダイカスト (百万円)	印刷機器 (百万円)	住建機器 (百万円)	計 (百万円)		
売上高						
外部顧客への売上高	28,129	4,268	6,471	38,869	—	38,869
セグメント間の内部 売上高又は振替高	30	—	0	30	(30)	—
計	28,159	4,268	6,471	38,900	(30)	38,869
セグメント利益又は 損失(△)	1,161	△208	704	1,656	0	1,657

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去等によるものである。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致している。

当第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				調整額 (注) 1 (百万円)	連結財務諸表 計上額 (注) 2 (百万円)
	ダイカスト (百万円)	印刷機器 (百万円)	住建機器 (百万円)	計 (百万円)		
売上高						
外部顧客への売上高	31,003	3,843	6,360	41,206	—	41,206
セグメント間の内部 売上高又は振替高	31	—	0	31	(31)	—
計	31,034	3,843	6,360	41,238	(31)	41,206
セグメント利益又は 損失(△)	640	△456	638	821	(0)	821

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去等によるものである。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致している。

平成25年3月期 第1四半期決算補足資料

2012年7月31日
リョービ株式会社

(単位:百万円、%)

(単位:%)

	2012/3			2013/3			前年同期比増減率		
	第1四半期	第2四累計	通期	第1四半期	第2四累計(予想)	通期(予想)	第1四半期	第2四累計	通期
売上高	38,869	81,705	165,638	41,206	84,000	173,000	6.0	2.8	4.4
営業利益	1,657 4.3	4,315 5.3	7,715 4.7	821 2.0	2,600 3.1	6,000 3.5	-50.4	-39.8	-22.2
経常利益	1,595 4.1	3,993 4.9	6,950 4.2	766 1.9	2,300 2.7	5,000 2.9	-51.9	-42.4	-28.1
当期純利益	987 2.5	2,309 2.8	4,179 2.5	543 1.3	1,400 1.7	2,800 1.6	-45.0	-39.4	-33.0
1株当たり当期純利益	6.10円	14.28円	25.84円	3.35円	8.65円	17.30円	-45.1	-39.4	-33.0

セグメント別売上高

	構成比		構成比		構成比		構成比		構成比		構成比		前年同期比増減率				
ダイカスト	28,129	72.4	59,144	72.4	123,360	74.5	31,003	75.3	63,000	75.0	131,000	75.7	10.2	6.5	6.2		
印刷機器	4,268	11.0	9,644	11.8	17,532	10.6	3,843	9.3	8,300	9.9	16,600	9.6	-10.0	-13.9	-5.3		
住建機器	6,471	16.6	12,915	15.8	24,744	14.9	6,360	15.4	12,700	15.1	25,400	14.7	-1.7	-1.7	2.6		
国内	25,435	65.4	54,568	66.8	114,124	68.9	28,359	68.8	57,400	68.3	118,300	68.4	11.5	5.2	3.7		
海外	13,433	34.6	27,136	33.2	51,514	31.1	12,846	31.2	26,600	31.7	54,700	31.6	-4.4	-2.0	6.2		

セグメント別営業利益

	利益率		利益率		利益率		利益率		前年同期比増減率						
ダイカスト	1,161	4.1	3,263	5.5	6,079	4.9	640	2.1	—	—	—	—	-44.9	減少	減少
印刷機器	-208	-4.9	-429	-4.4	-710	-4.1	-456	-11.9	—	—	—	—	—	横ばい	改善
住建機器	704	10.9	1,481	11.5	2,346	9.5	638	10.0	—	—	—	—	-9.4	減少	減少

	比率		比率		比率		比率		前年同期比増減率						
総資産	172,428		173,689		187,694		202,439		—	—	—	—	17.4	—	—
自己資本	70,601	40.9	71,164	41.0	73,275	39.0	73,929	36.5	—	—	—	—	4.7	—	—
利益剰余金	39,618	23.0	40,940	23.6	42,810	22.8	42,383	20.9	—	—	—	—	7.0	—	—
有利子負債	49,003	28.4	50,990	29.4	57,506	30.6	69,316	34.2	—	75,000	—	—	41.5	—	30.4

設備投資	5,408	8,626	20,275	6,217	—	32,000	15.0	—	57.8
減価償却費	2,314	4,954	10,924	2,252	—	12,500	-2.6	—	14.4

営業キャッシュ・フロー	1,338	4,056	10,929	3,178	—	—	137.5	—	—
投資キャッシュ・フロー	-3,920	-8,925	-18,334	-6,761	—	—	—	—	—
財務キャッシュ・フロー	-859	1,465	8,329	9,701	—	—	—	—	—

(単位:人)

期末人員	6,126	6,231	7,121	7,280	—	—	18.8	—	—
------	-------	-------	-------	-------	---	---	------	---	---

(13/3期第2四半期以降の想定為替レート) 米ドル 79円 ユーロ 97円